

2014 年 7 月

チガヤ

Cogon grass

(*Imperata cylindrica* (L.) P. Beauv.)

チガヤ審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、イネ科 (Poaceae) チガヤ属 (*Imperata* Cirillo) のキリンドリカ種 (*I. cylindrica* (L.) P. Beauv.) のケナシチガヤ (*I. cylindrical* (L.) P. Beauv. var. *cylindrica*) 及びフシゲチガヤ (*I. cylindrical* (L.) P. Beauv. var. *koenigii* Pilger) の栄養繁殖性の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 1 年生株分け苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 15 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 10 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期 (定植から翌年の出穂期とする。)
- iv) 調査方法
 調査個体数 特に指示がない限り、十分に出穂している植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
 均一性は供試した全ての個体で判定する。
 調査時期等 特に指示がない限り、1 生育周期に最初に出穂した穂のほとんどの小穂が開花した時期に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性(DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 草姿 (形質 1)
- ii) 草丈 (形質 2)
- iii) 葉群の高さ (形質 3)
- iv) 節の毛の有無 (形質 8)
- v) 葉身のアントシアニン着色の強弱 (形質 12)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : Ⅷに特性表の説明図等を示す

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

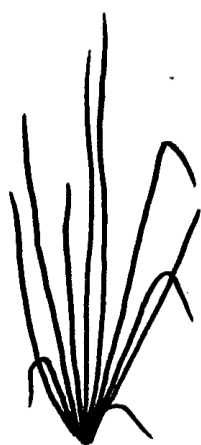
形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		PQ (+) G	草姿	Plant: attitude	株全体の形	観察 VG	1 2	直立 開張	erect spreading	紅チガヤ 中津川自生チガヤ	
2		QN (+) G	草丈	Plant: height	地際から植物体の最頂部までの自然高	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	中津川自生チガヤ	
3		QN (+) G	葉群の高さ	Plant: height of foliage	地際から葉群の最頂部までの自然高	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	紅チガヤ 中津川自生チガヤ	
4		QN (+)	分枝の数	Plant: number of shoots	定植した苗を中心とした単位面積 (50cm×50cm) 当たりの地表に出現した分枝の多少 (枯死した分枝は含まない。)	測定 本 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many		
5		QN (+)	地下茎の長さ (薬用品種に限る。)	<u>Only varieties for medical:</u> Rhizome: length	定植した苗から地下茎で繋がる末端の株までの自然状態での距離 (最終年に掘り取り調査する。)	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
6		QN (+)	地下茎の太さ (薬用品種に限る。)	<u>Only varieties for medical:</u> Rhizome: thickness	定植した苗の一次分枝の地下部の中間節位の太さ (最終年に掘り取り調査する。)	測定 mm MS	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7		QN	稈の太さ	Stem: thickness	出穂茎の中間節位の太さ (葉しょうは含まない。)	測定 mm MS	1 2 3	細 中 太	thin medium thick	中津川自生チガヤ	
8		QL G	節の毛の有無	Stem: pubescence of node	出穂茎の節の毛の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ケナシチガヤ 中津川自生チガヤ	
9		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	分枝を含む一株中の最長葉 の葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	紅チガヤ 中津川自生チガヤ	
10		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	分枝を含む一株中の最長葉 の葉身の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	中津川自生チガヤ	
11		QN	葉身の色	Leaf blade: color	葉身表面の主な色	観察 VG	1 2	緑 赤	green red	中津川自生チガヤ 紅チガヤ	
12		QN G	葉身のアントシ アニン着色の強 弱	Leaf blade: intensity of anthocyanin coloration	葉身のアントシアニン着色 の程度	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	week medium strong	中津川自生チガヤ 紅チガヤ	
13		QN	穂の数	Plant: number of panicles	一株あたりの穂数	測定 本 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many		
14		QN	穂の長さ	Panicle: length	結実後の最も穂が開いた時 期の穂の基部から先端部ま での長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	中津川自生チガヤ	
15		QN	穂の幅	Panicle: width	結実後の最も穂が開いた時 期の穂の最大幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

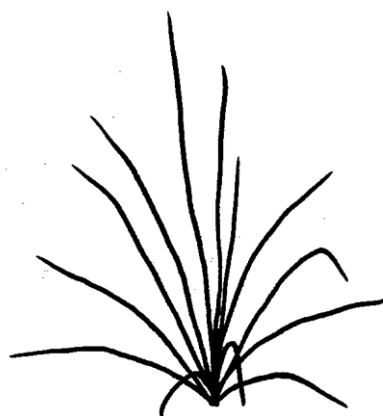
形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16		QN (+)	穎果の長さ	Caryopsis: length	穂の基部に結実した穎果の 基部から先端部までの長さ	測定 mm MS	1 2 3	短 中 長	short medium long	中津川自生チガヤ	
17		QN	出穂の難易	Tendency of emergence	株ごとの出穂の難易	観察 VG	3 5 7	易 中 難	easy medium hard		
18		QN	出穂期	Time of emergence	最初に出穂した穂のほとん どの小穂が概ね開花した時 期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	ケナシチガヤ 中津川自生チガヤ	
19		QN	紅葉の早晩(紅葉 する品種に限 る。)	<u>Only varieties with</u> <u>coloring</u> : Time of beginning of coloring	秋に葉身が変色を開始した 日の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 草姿 Char.1 Plant: attitude



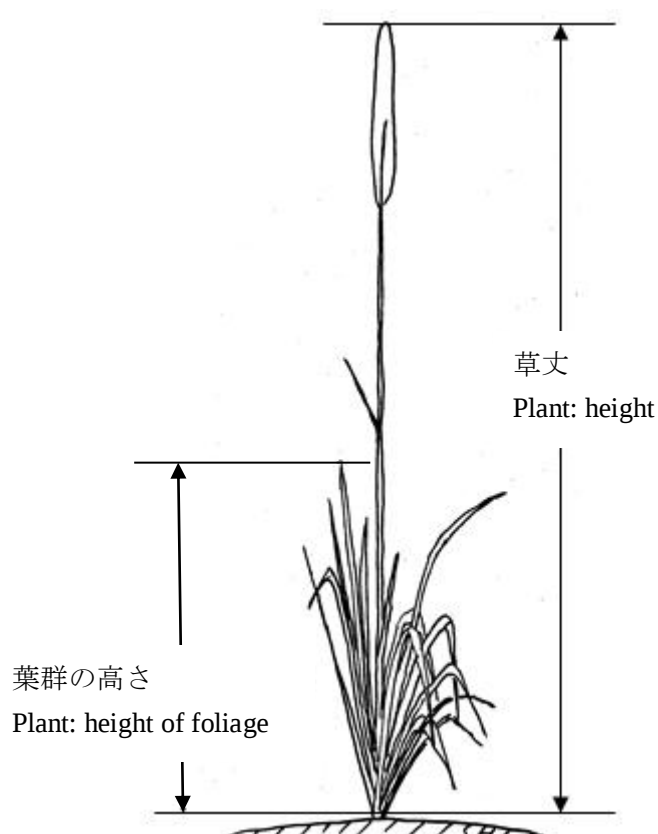
1
直立
erect



2
開張
spreading

形質 2 草丈 Char.2 Plant: height

形質 3 葉群の高さ Char.3 Plant: height of foliage



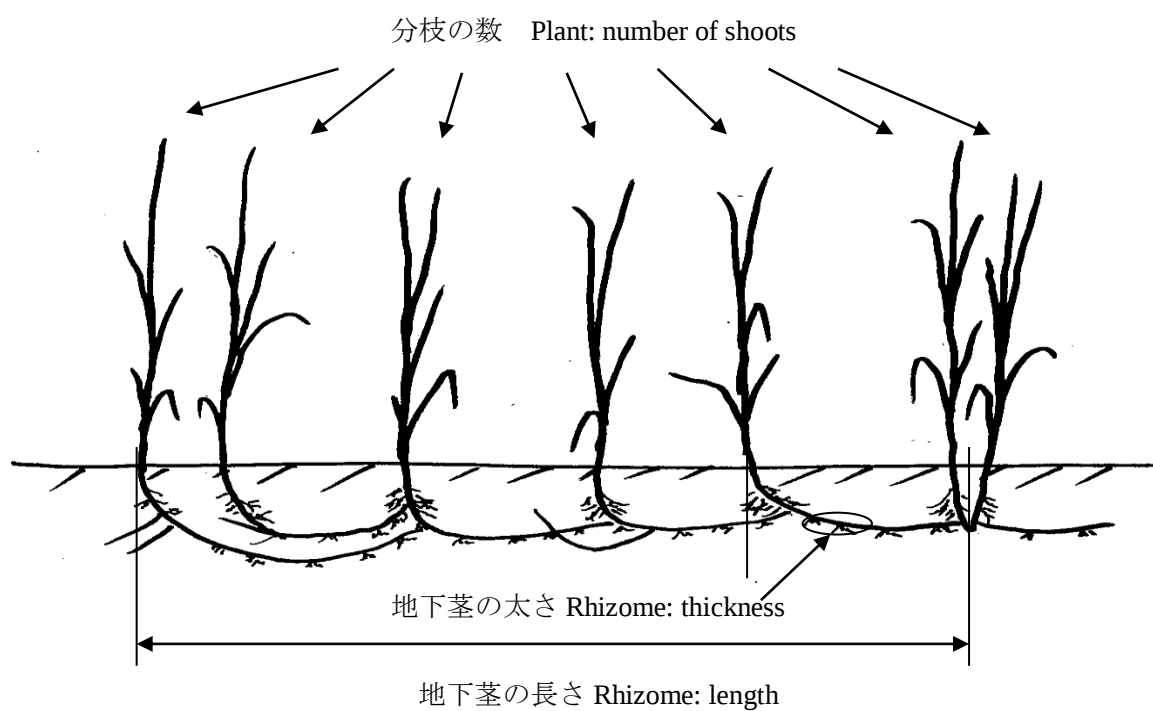
形質 4 分枝の数 Char.4 Plant: number of shoots

形質 5 地下茎の長さ (薬用品種に限る。)

Char.5 Only varieties for medical: Rhizome: length

形質 6 地下茎の太さ (薬用品種に限る。)

Char.6 Only varieties for medical: Rhizome: thickness



形質 16 穎果の長さ Char.16 Caryopsis: length

